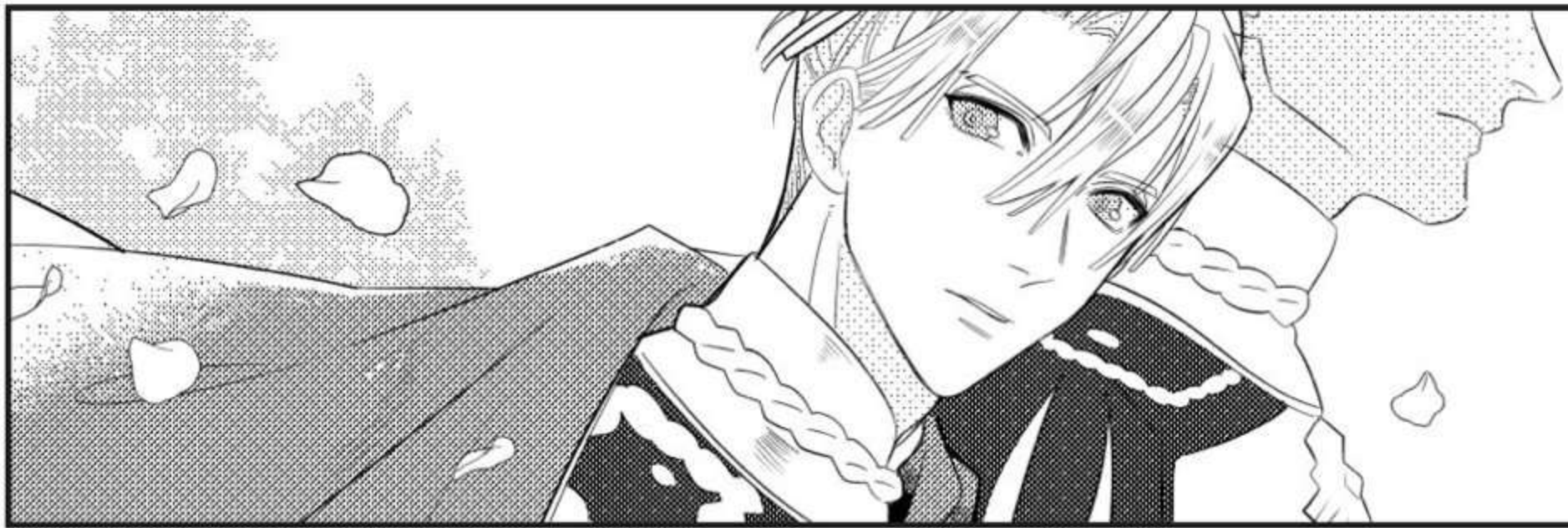




あ、

先生！







丁度君を探していたんだ

デイミトリ!



俺を?

うん



はい





温室で育ていた
花が咲いたんだ

これは？

シスター・マリア



ありがとう、先生

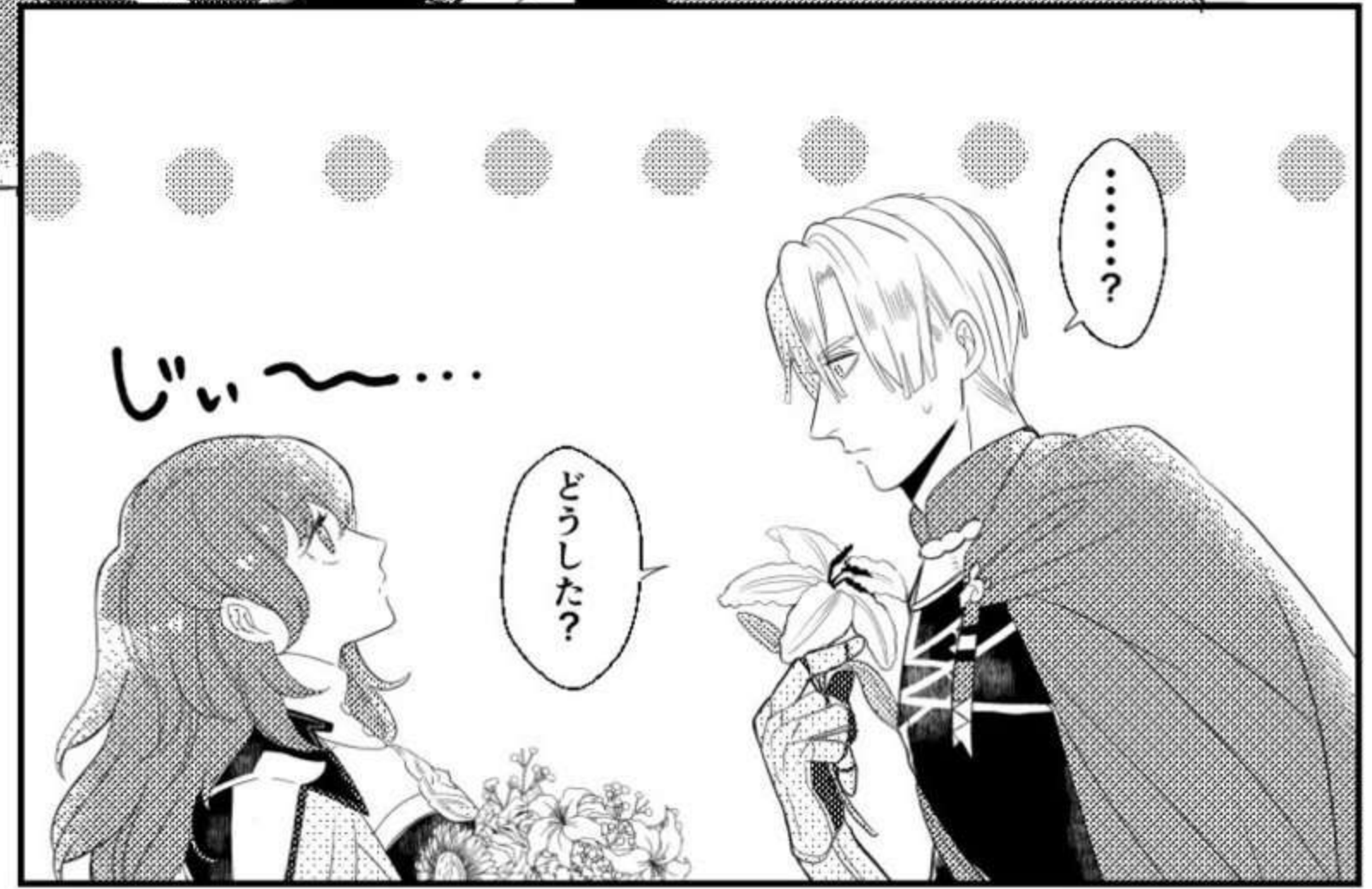
では一輪頂こうか

なるほど

沢山あるから学級の
皆に配っているんだよ



ああ、いや



じい〜...

どうした？

……？



思った通り

君にはその色の花が
とても似合うね



ふふ



あっ

...?



あっ...

先生!



それじゃあ私はこれで

ふっ



つい呼び止めて
しまった

あ、
……と、その



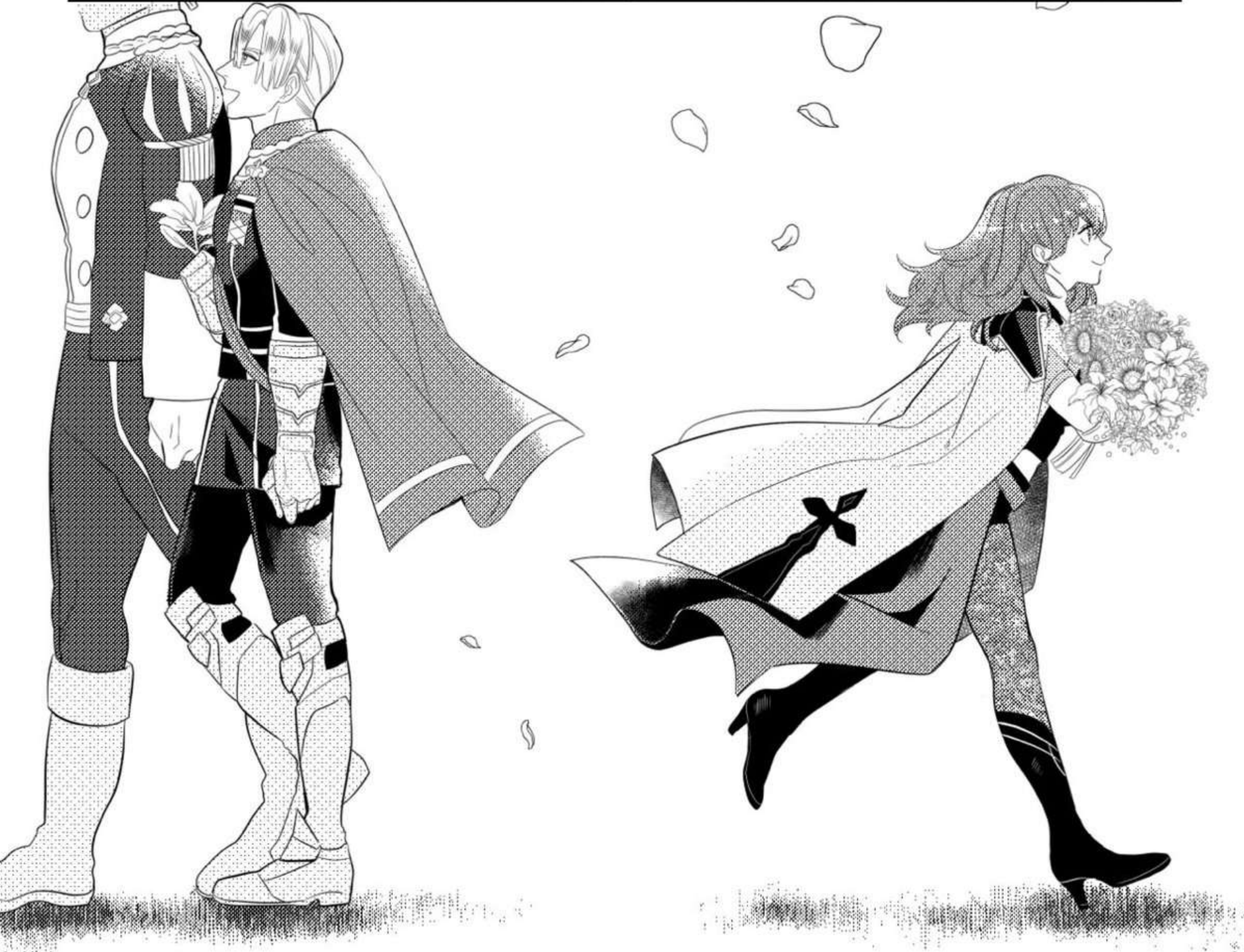
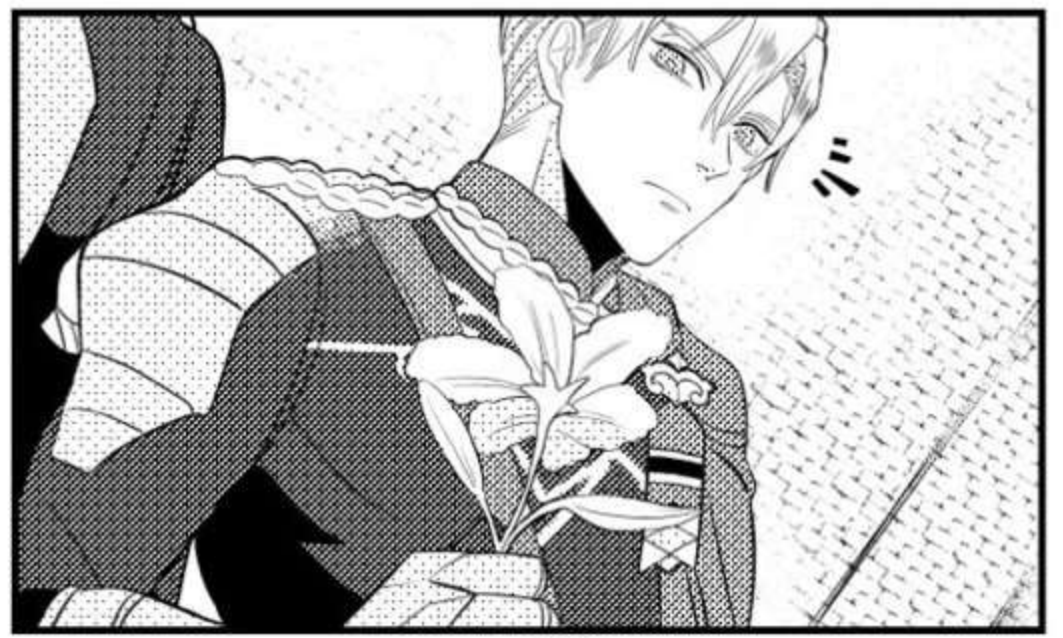
ああ、
勿論花を配り終わった
後で構わない

そうだ、
良かったらこの後
一戦手合わせ
願えないだろうか



分かった
それじゃあ半刻後に
訓練場でどうか

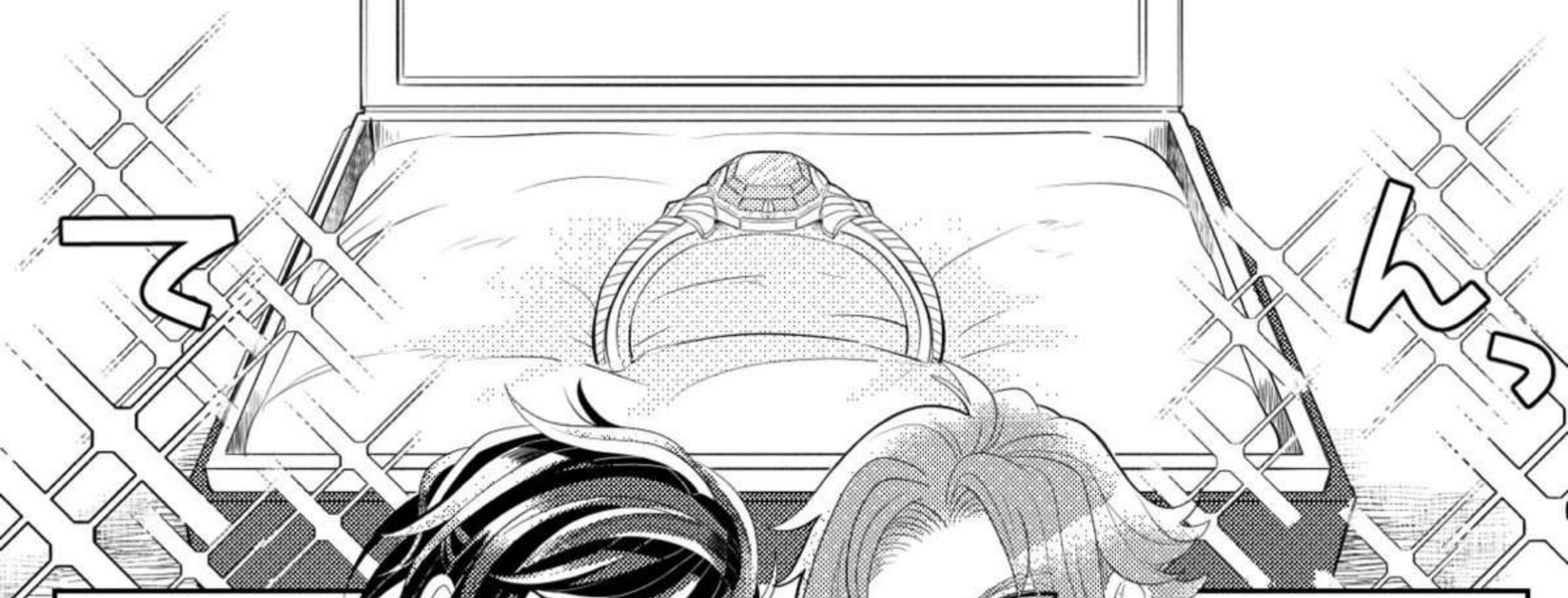
ああ！
じゃあまた後で



先生への想いに気付いたディミトリと
自覚が全然ない先生のもだもだ話(青獅子ルート・最終決戦前くらい)

ゲームの重さを微塵も感じさせない
頭空っぽなディミレス本です(成人向けだよ!)





…で。これは？

指輪だ



あ、大将、もしかしてコレ…

そんな事は
見れば分かる
ズバッツ



! ?



ああ
実は…

これを先生に渡そうと
思っているんだ



思... 苦惱

出されるの目々...

失せろ

...ツツ

どうしたんだ二人とも何か悪いものでも...?

あ、大丈夫なんで大将は気にしないでください...

そ、そうなのか?



...お前ならやりかねんな

いや待って笑えないですからねそれ!

? 何だシルヴァン隠し子でもいるのか

親の心子知らずみたいなのヤツですよ

ま...ま

立場をわきまを

おい!



何せ俺も自覚したのはつい最近だからな

最近なのか...

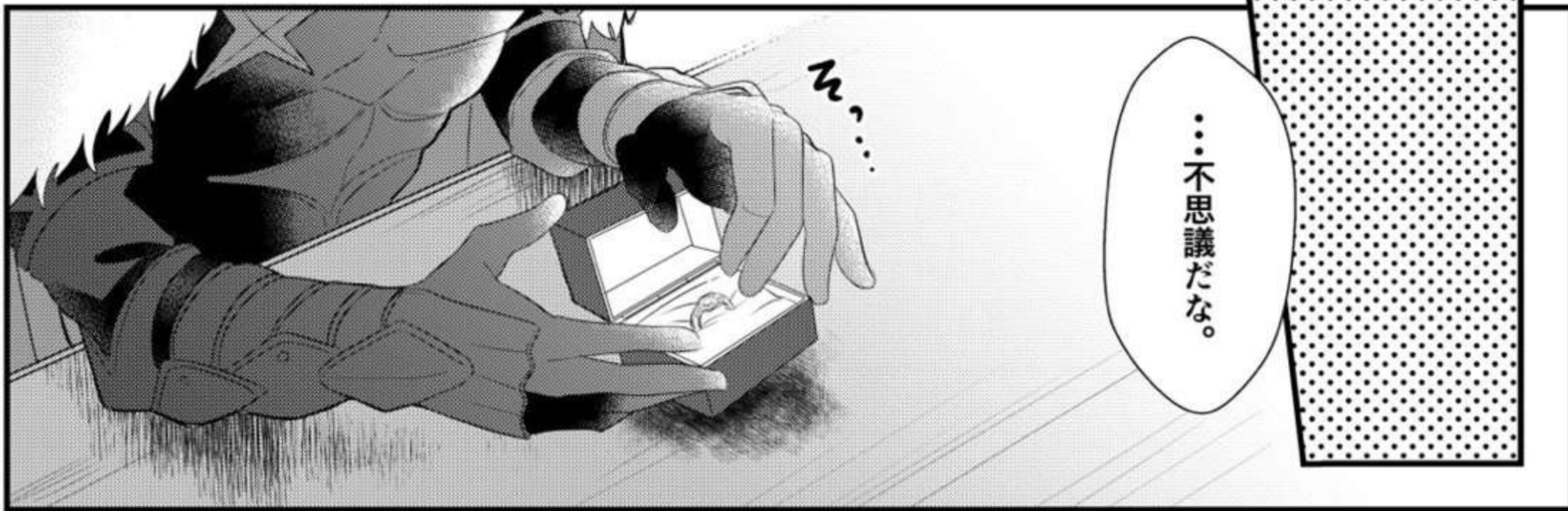


いや、5年前から察してましたけどね



...ああ、そうか
こんな話をお前達にするのは初めてだし

驚くのも無理もないか



...不思議だな。



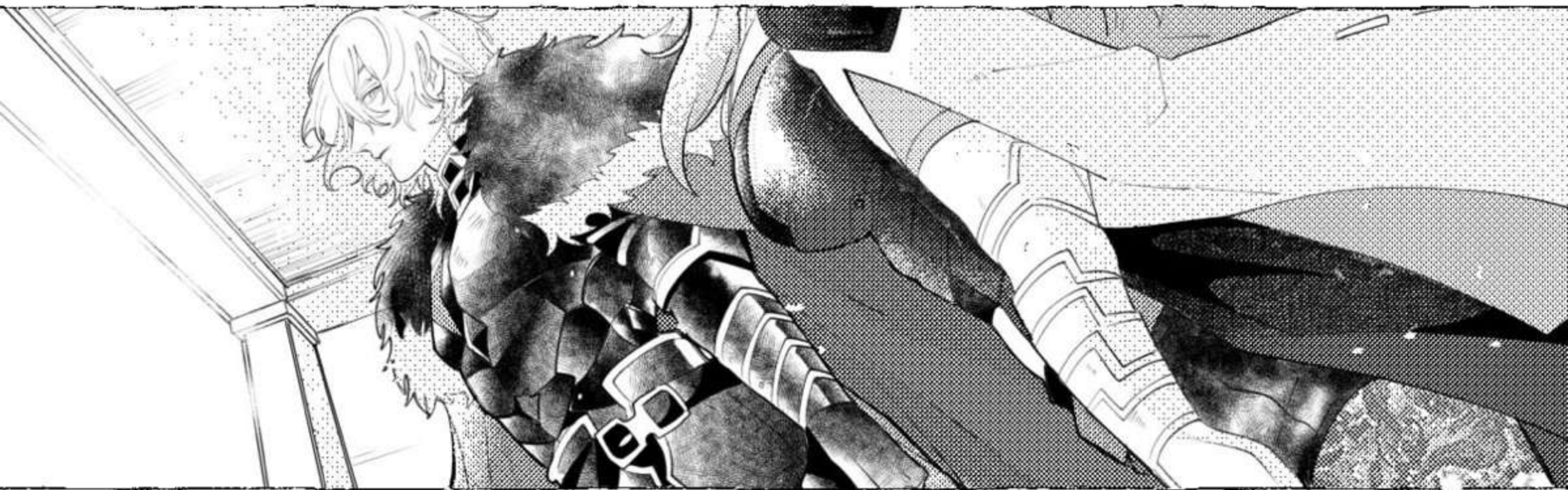
ファーガスを取り戻した、あの時



以前はこんな事
考える余裕など
なかったと言うのに



眩い光の中



全てが終わったその先も

変わらず傍には

となりで微笑む彼女を見て

この人が居て欲しいと



伝えておきたかったんだ

前に進むことを決めたよ



人として

俺はファーガスの王として、

皆に散々迷惑を掛けたからな

…陛下



…そう、思ったんだ



全くだ
心配させおって

もう、
ずっと待って
たんですからね！



お前たち…

じゅん



それにしてモ
大将と先生が結婚…とは
考え深いですね

い、いや、
まだ決まったわけでは
ひん

でもアンタの心は
決まってるわけでしょう？

俺だってあの先生が
ファーガスに来ることは
大賛成ですし！

俺らも強力は惜しみませんよ

…フン



…で。
実のところ

先生とは今
どんな感じなんです？

わく
わく



好奇心↑↑



大将が最近先生と
距離を縮めようとしてた事

それに俺、知ってましたよ

ま
確かに…？



大事なことじゃないですか

だあって

結婚は一人でする
モノじゃないですよ？

なっ何を



そりゃあもう、あからさまでしたからね

…見ていたのか



大丈夫ですよ

俺は大将が頑張ってる事、知ってますから

シルヴァン…



ずっと二人でいたでしょう？

会議の後や自由時間にだって

会議の後や



まあそういう事で

この人の恋バナおもしろく

キラキラ

それっぽいこと言って楽しんでるな

昨日も二人で消えてましたよね？

その後の話聞かせてくださいよ



昨日、か？

そうだな、確か食事に誘って…

おっ！いいですねえ！

食事をしながら…



ほお



戦技について
熱く語り合ったな

ゴッソ!



自惚れかもしれないが
最後の戦だって
先生が居てくれれば
負ける気がしないな

うん

...

うん

やはり先生との
会話は有意義だ



ええと?

あー...
お二人が楽しそうで何よりです

あの、それについて先生は何と?

ん?
そうだな...

...ああ、
一度俺といてつまらなく無いか
尋ねたことがあるが...



私は(以前の)君と(同じように)話が出るのが嬉しいし

楽しいよ

そっぴやこの二人色々普通じゃなかったな



この戦いが終わったら

俺は先生に結婚を申し込むつもりだ



一抹の不安...

...とまあ現状はこんな感じだ。

とにかく



あくもじ
フラグ
立てて

あれ

君たちもお茶会かな？



せつ先生！

噂をすれば...

アネットとメルセデスが
お菓子を作ってくれたんだ

良かったら一緒にどうかかな？

ああ！勿論

とまり座3キ



随分と余裕のある話題だ

俺は先生率いる我が軍の勝利を確信してますんで

言うね

俺はこれでも貴族ですし他の皆もそれぞれ進むべき道があるでしょう

で、先生はどうするのかと思ひまして





いやあ
大事な話のようなんで
是非お二人だけの時に
お願いします

何？

あ〜〜と
先生？
実は大将から先生に
お話があるそうです



ディミトリ？
どうしたの？

あっ！？
す、すまない

あ、ちよつと待って

欠片が散っているから
君は動かないで

う〜ん
予想はしていた。



そうなの、ディミトリ

近っ

えっ、いや、俺は…
ミコトさん



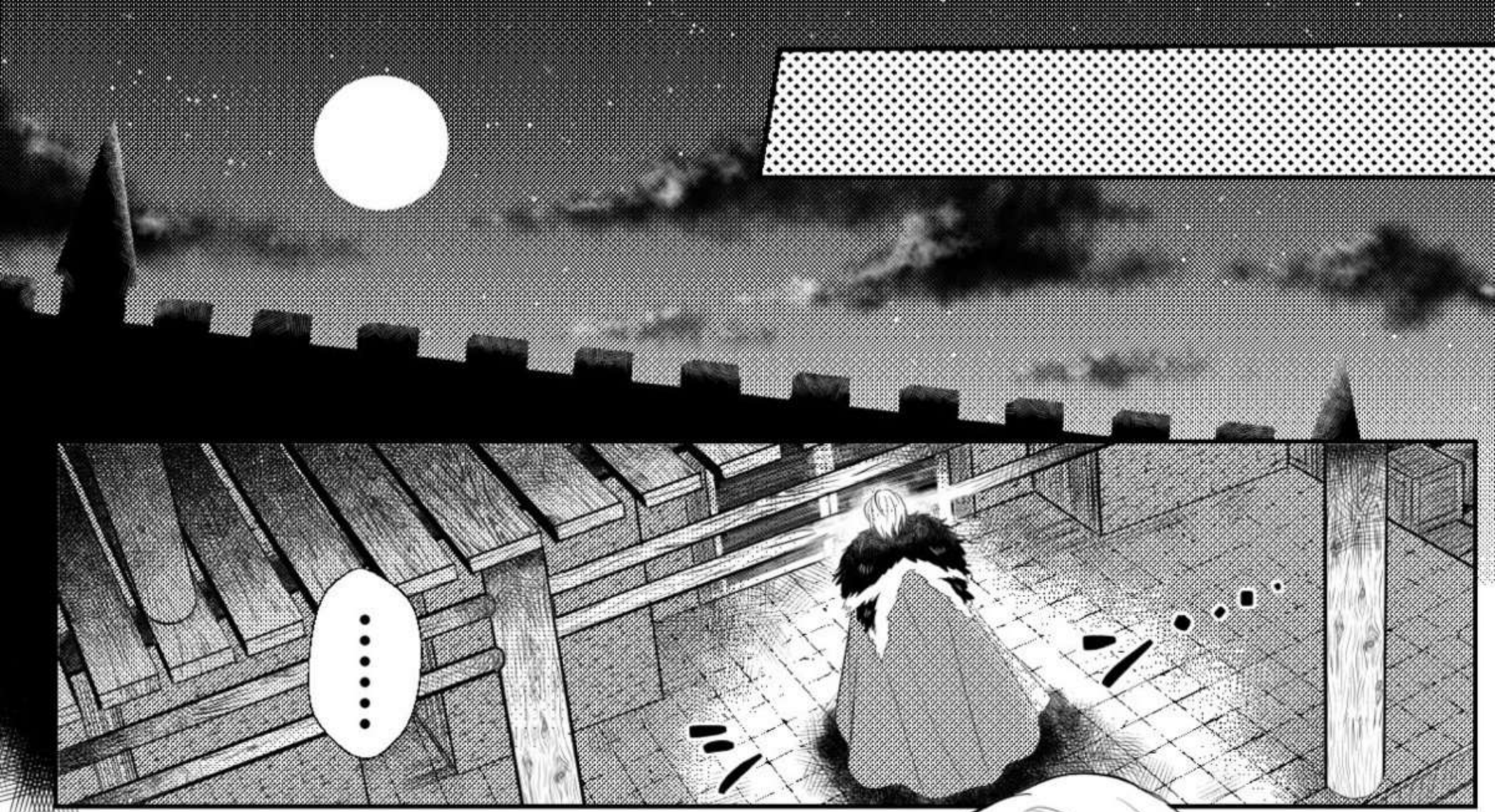
分かった。
じゃあ今夜私の部屋において

話を聞こう



……





.....

はあ……

来てしまった……

先生はこの手の話に疎いです
まあこの人のアプローチにも問題あるけど
ある程度直球で伝えていきましよう!



良いですか大将



まあ、確かにその通り……か

III
だが……先生は俺の事を……

しっかりと話し合ってきてくださいねっ!

いやいや大丈夫ですって!(多分)



イト!
アマ



はは
失礼する

待っていたよ
デイミトリ!



ガッ
ハッ



ごめんね
今机周りが散らかっているから寝台の方にも座ってくれるかな

先生の部屋...

しん...!?

あ、ああ



俺を男とも思っていないか...

はい



先生は分かかっていて夜の自室に招いたのだろうか

しかも寝台には...

もしかして...

す





…に本当は、
あまり考えていなかったんだ

傭兵に戻るといいうのも
私には剣しかないからね

君たちのように
継ぐ家も、家族も
私にはない



「っ」



「さよ」



でも
……



君たちが守りたい人達だから

私にとっては君が



せめて君が作っていく
国の支えになるように

各地の争いを少しでも
なくしてあげたら

…なんて思っただけだよ

…は



ならば何故

俺の近くでは駄目なのか

?



…
それは

俺の、ため？



ディミトリ?

支えになると言うのは

俺の傍じゃ駄目なのか

俺の手の届かない場所に
行こうとするんだ



ディミ...



こんなの俺の我儘だ

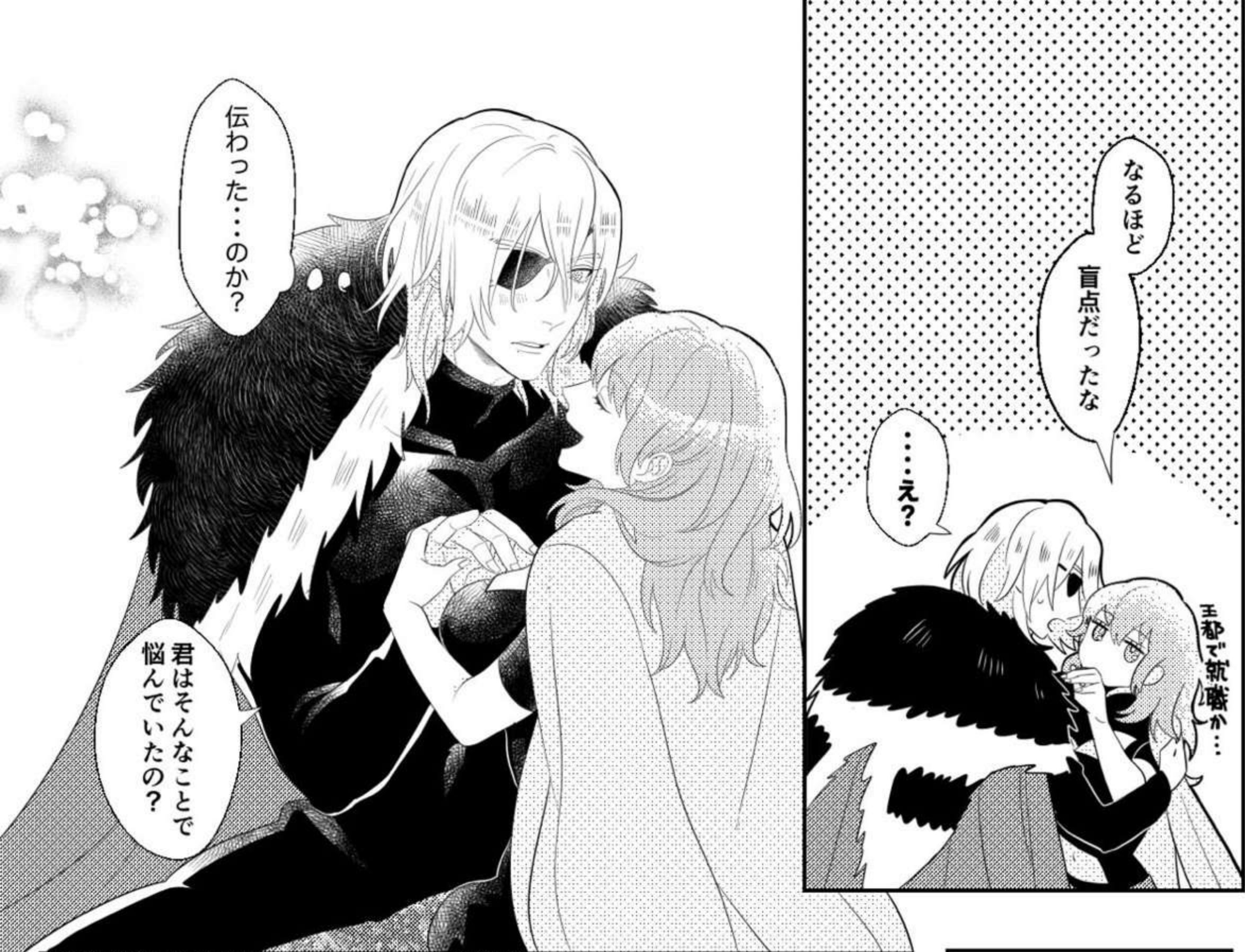
頼む

先生

どこにも行かないでくれ

それでも





伝わった…のか？

なるほど
盲点だったな

…え？

君はそんなことで
悩んでいたの？



玉都で就職か…



オッ
オッ
オッ

君がそう望むのなら
そうしよう

安心する…

先生の手

私に出来る事
があるか
わからないけれど



ふふ
君はなかなか
手の掛かる生徒だね



分かったよ



生徒……

ああ……

どうしたの？

何でもないよ

ただ、気が抜けただけだ

お前の気持ちを聞けて……

そう？

……ああ、

そう言うことか



……
話を聞いてくれて

ありがとう、先生



……そろそろ戻るとしよう
明日に備えねばな



君、今何かを諦めたでしょう

それじゃあ
また明日…

待って



駄目だよ

ちゃんと行って

…そんな事は

ウソ



言って









これ以上は
色々まずい(理性が)

君から
したんじゃないか

そうなんだが!



その...

お前に無理矢理
口付けをした事を

怒って...ないのか?



え?

なんて



.....せつ

先生はその...

俺が嫌になっていないのか



そう思えたよ



うーん?

そう言うものなのか

でも私は

君との口付けは嫌じゃなかったし

もっと君に
触れていたいと

……好き？

ああ、

これはそういう事なのか

そうか

君も、こんな気持ちなんだね

……うん

そ……それは、

お前が俺と
同じ気持ちでいると

……俺を好いて
くれているのだと

そう捉えても良いのか？





ディミトリ？



帰るの？

・・・ああ、

聞きたかった事は聞けたからな

俺の望みは・・・
全てが終わった後に
改めて伝えるよ



ぎゅっ

おやすみ先生

良い夢を



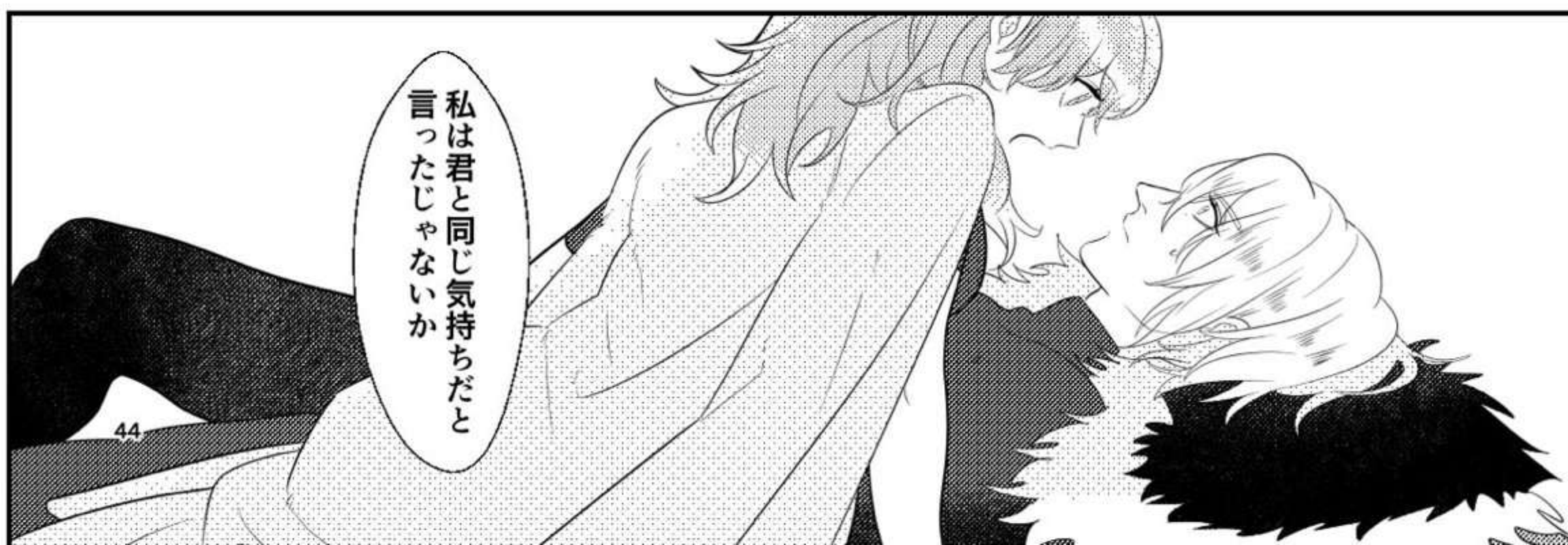
先生？

・・・えっと

その

ぎゅ



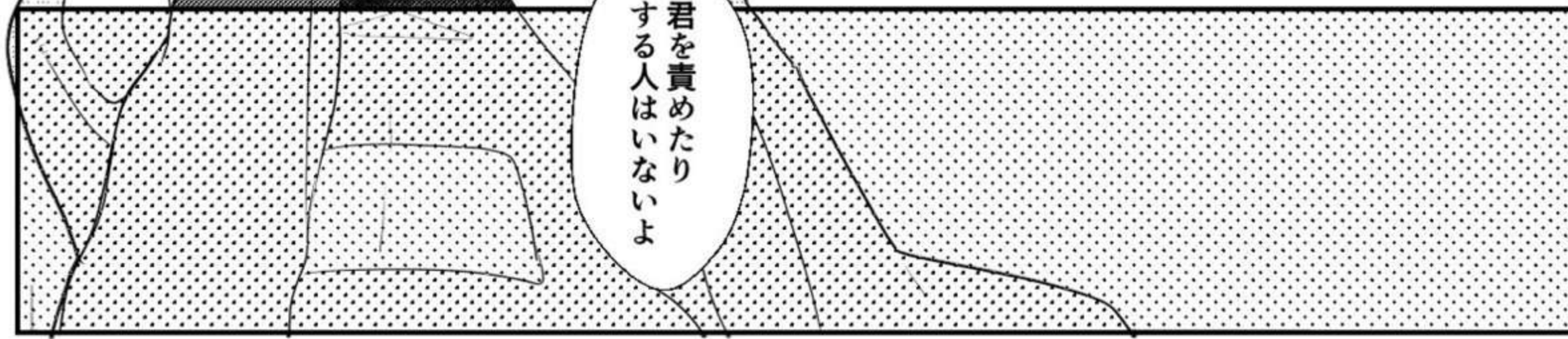




今……

何を望んでも

君を責めたり
する人はいないよ



お前に触れたい、と言っても？

今……

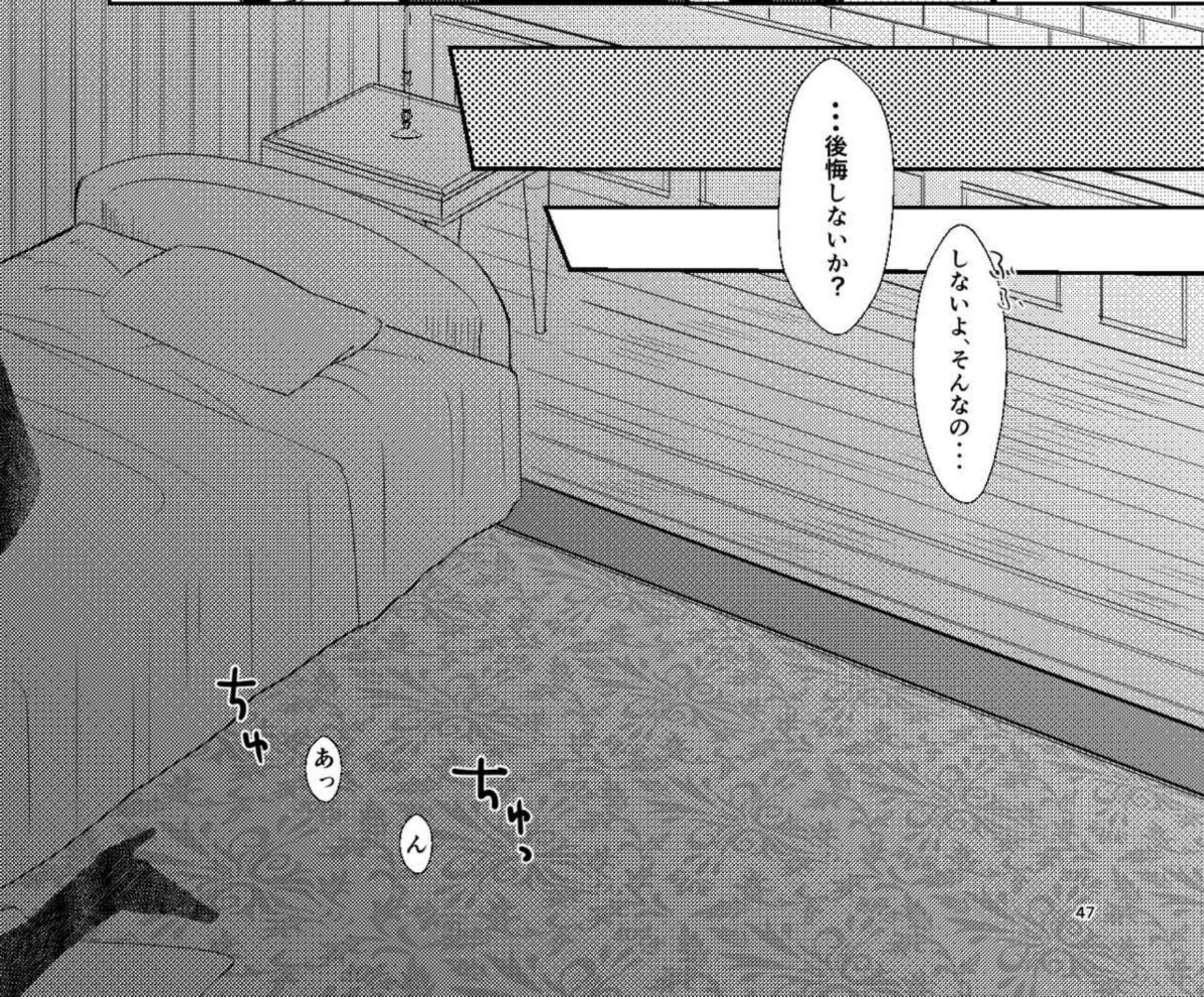


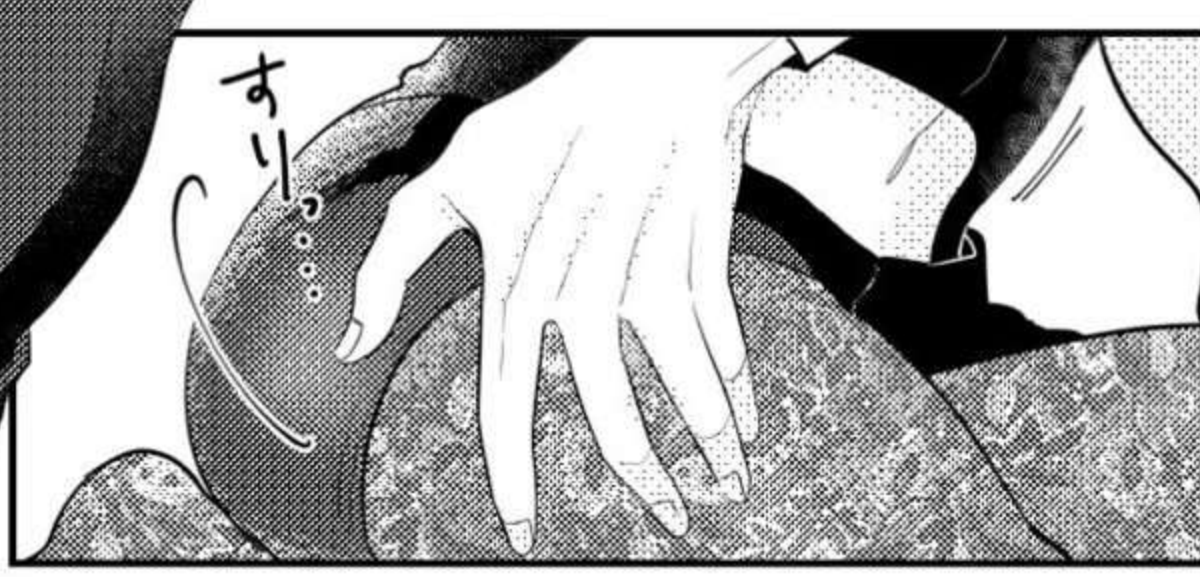
なら……



……











わっ
ぎゅぎゅ
わっ
わっ
わっ



…痛くないか?

う、うん

むしろ

もっ...

そっ...

手に吸い付く



こんな風に触るなんて
聞いてない……



あ



君の手が擦ったくて
変になりそうだ



……嫌か？

違う、けど



今だけは……



……それなら良いんだ
お前には少し無理を
させてしまうと思うから









だいぶ解れてきたな



もうとろとろだ...

くちゅくちゅ



あっ
もうっ
くちゅくちゅ
だめ



っ先生...!



デIMITリっ...!







...先生?

あまり見せられる
ような身体ではないのだが...

ほら

く
い
り

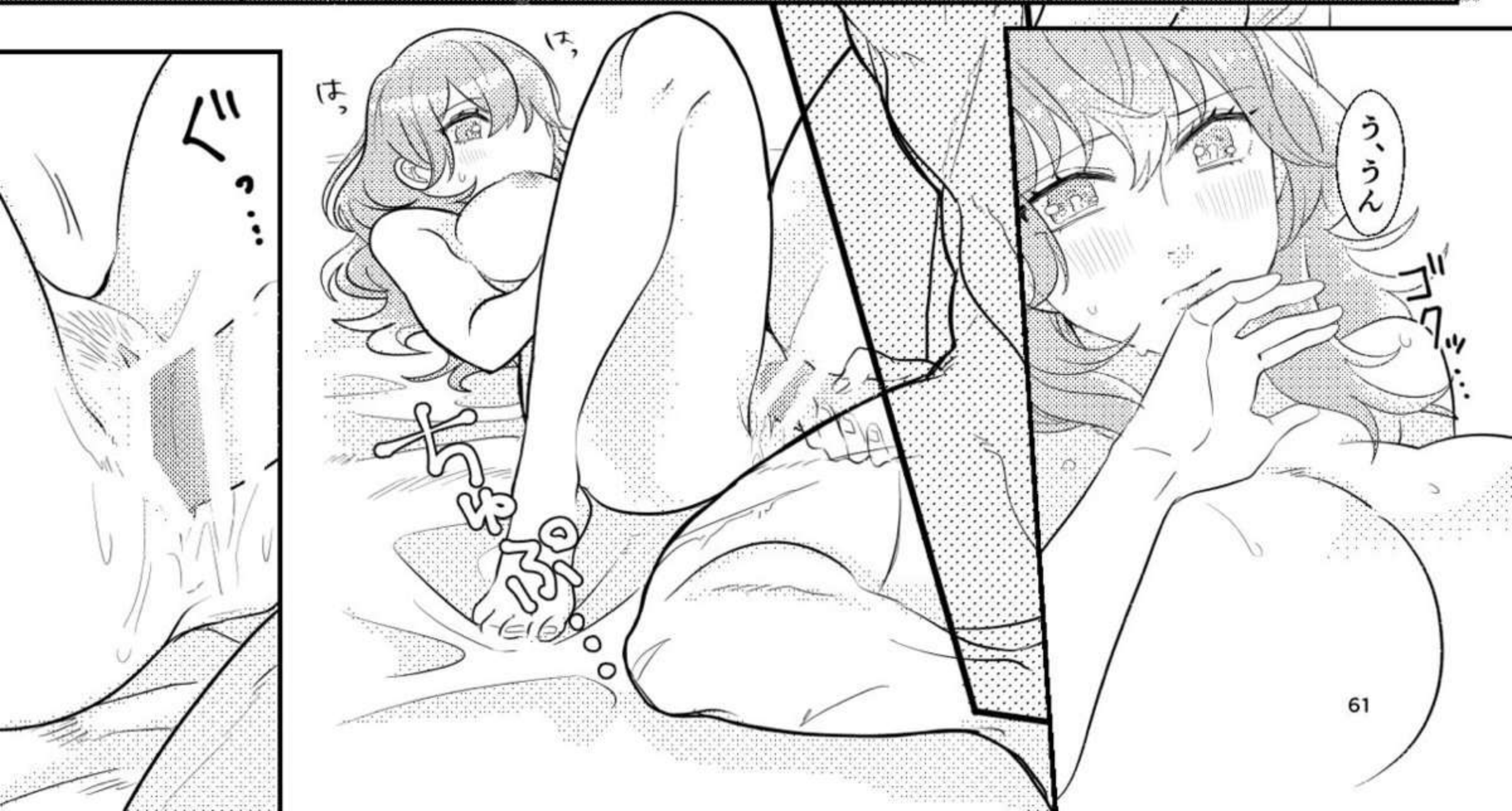
ふ
っ

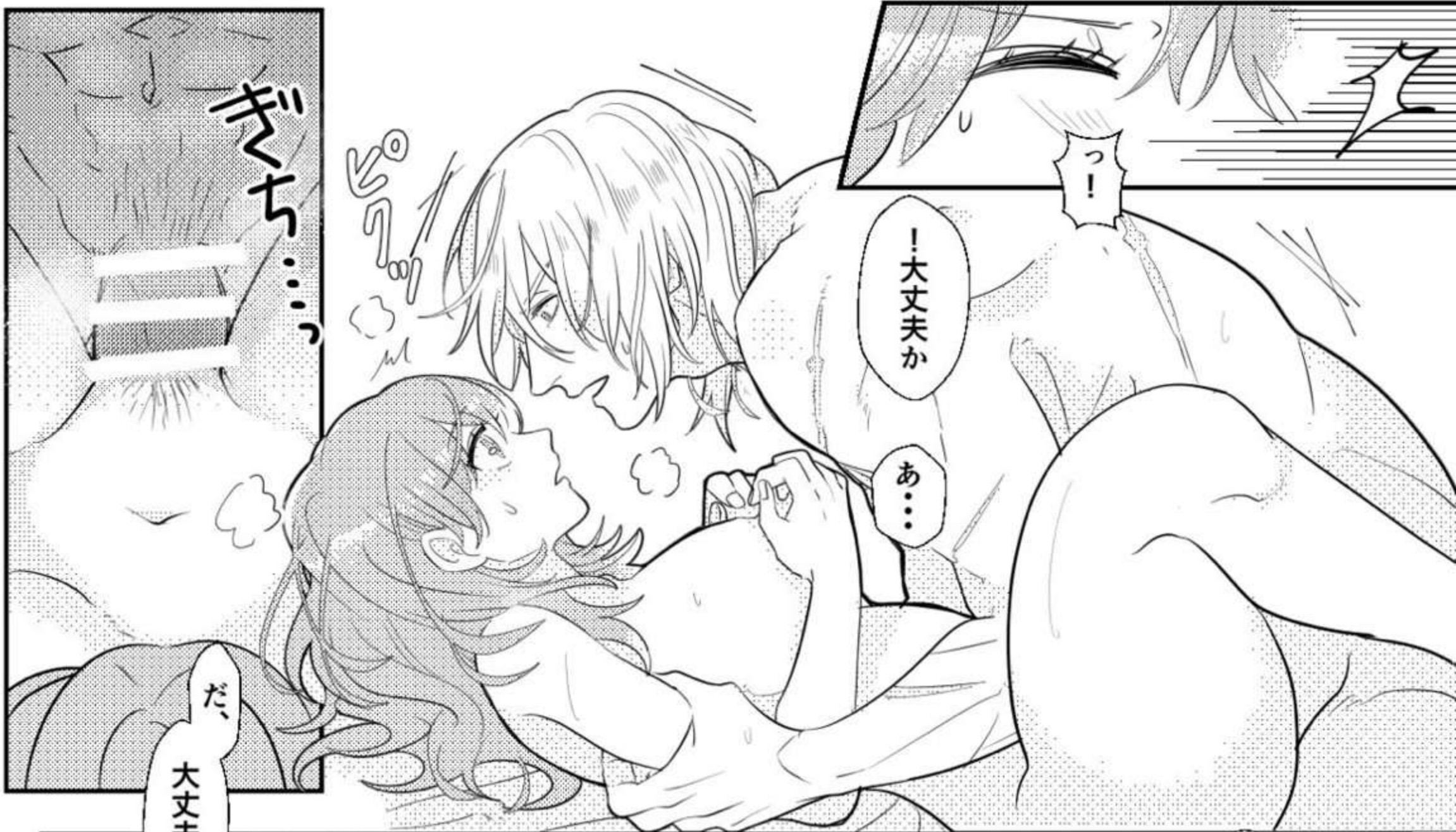
ッ



入れても...良いだろうか

ぬる...





！大丈夫か

あ…

だ、大丈夫…



これが普通なのかと
思ったけれど
どうやら違うみたいだ



君の好きなように…



痛みの耐性は
人一倍あるから

そんなに気を使わなくて大丈夫

あとは

分かった



もう少し慣らそう

えっ
ディミトリ……？

ぴと……

ドッ

慣ら……？

……！

やん



ちゅく♡

あんっ！

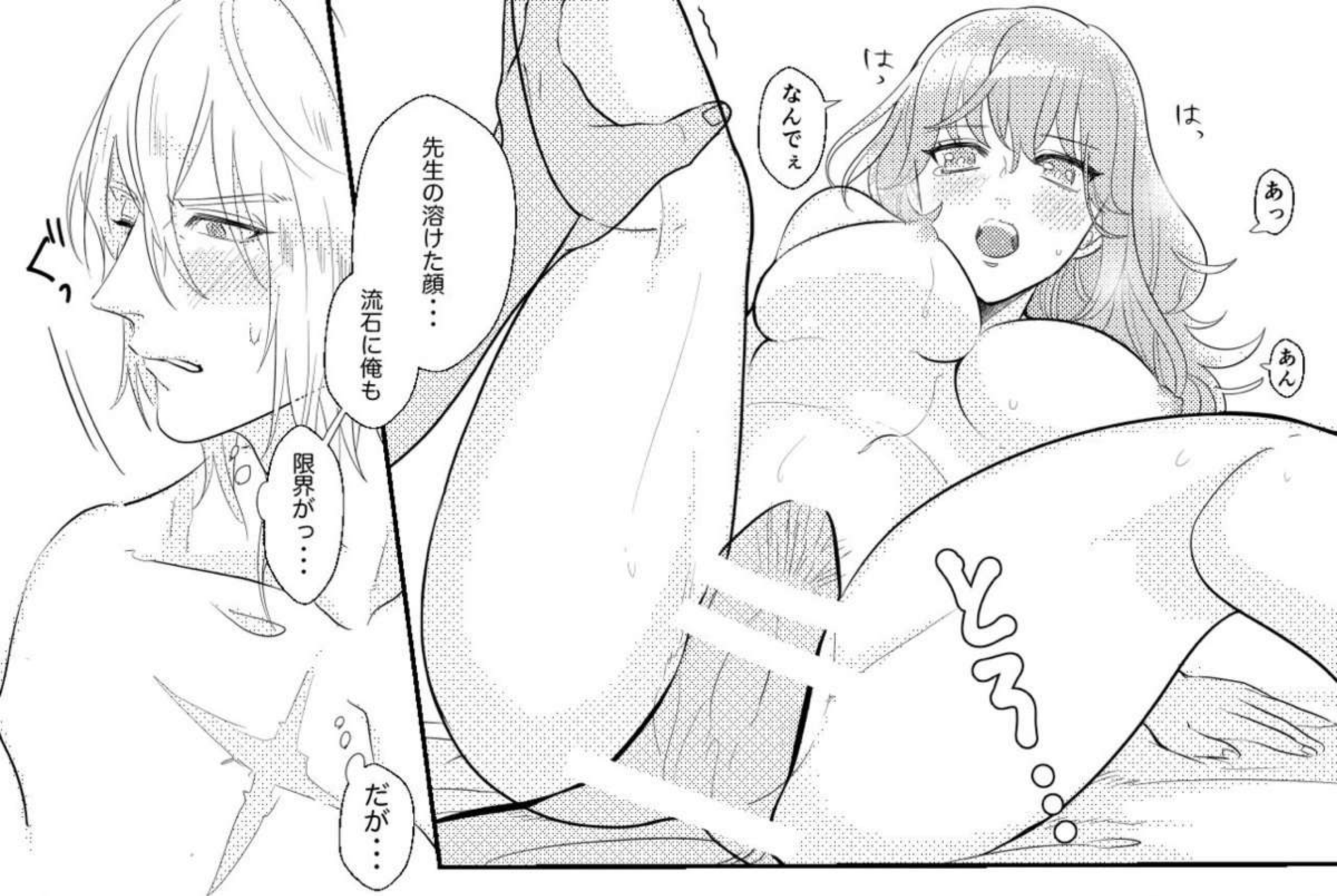
やだ、そこ擦っちゃ

だめ

ちゅく……

ま

ちゅく



先生の溶けた顔...

流石に俺も

限界がっ...

だが...

なんでえ

あっ

あん

はっ

はっ



俺はお前に強い事はしたくないんだ

先程も言った事だが

先生

はっ

はっ



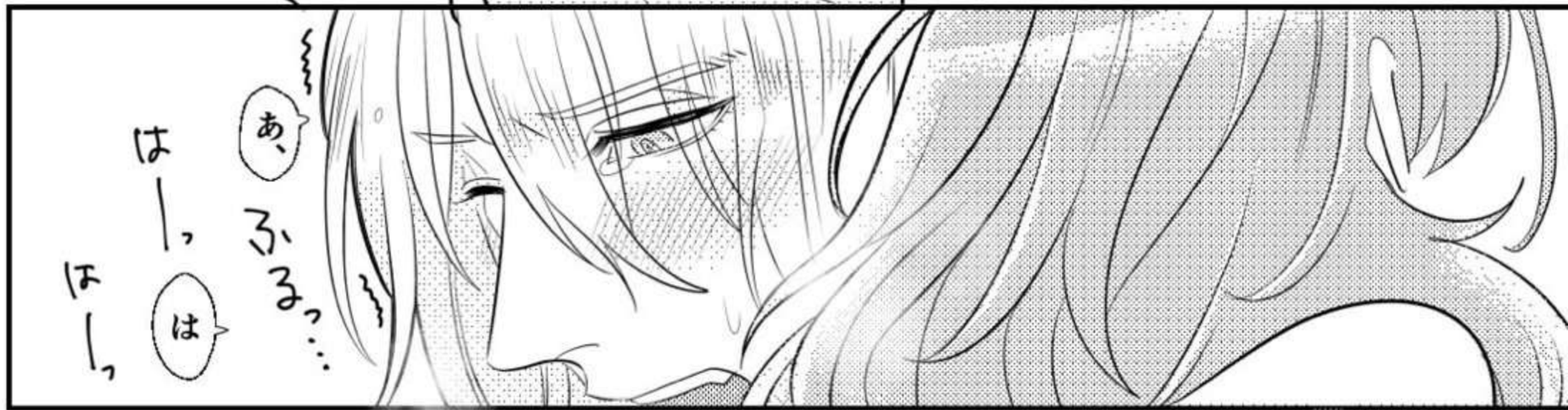
お前の辛そうな顔は見たくない

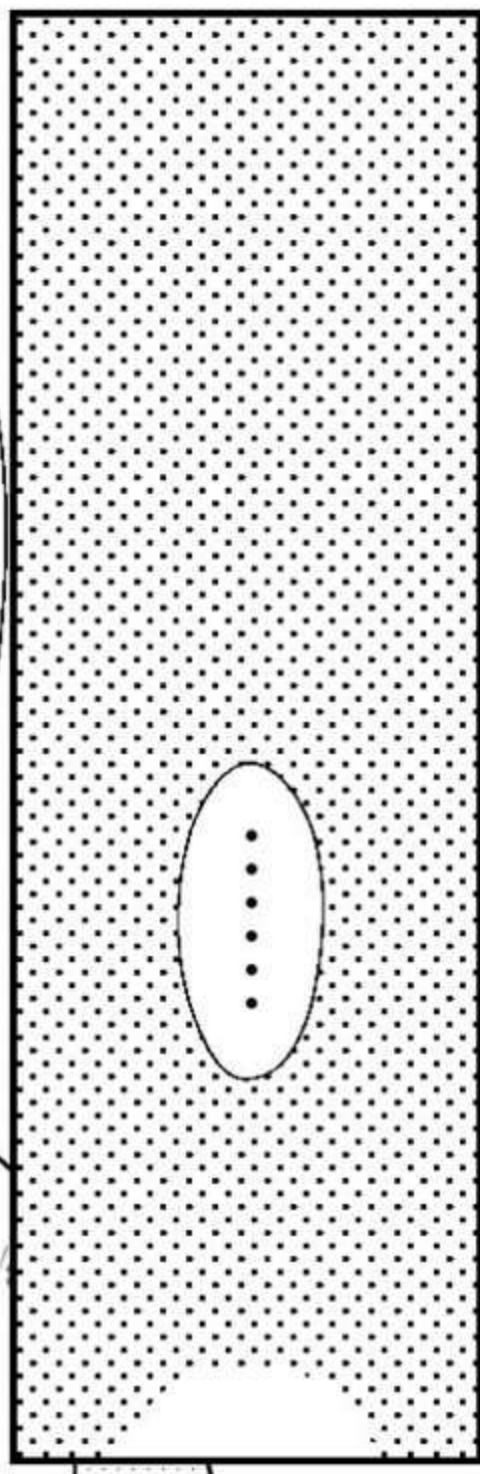
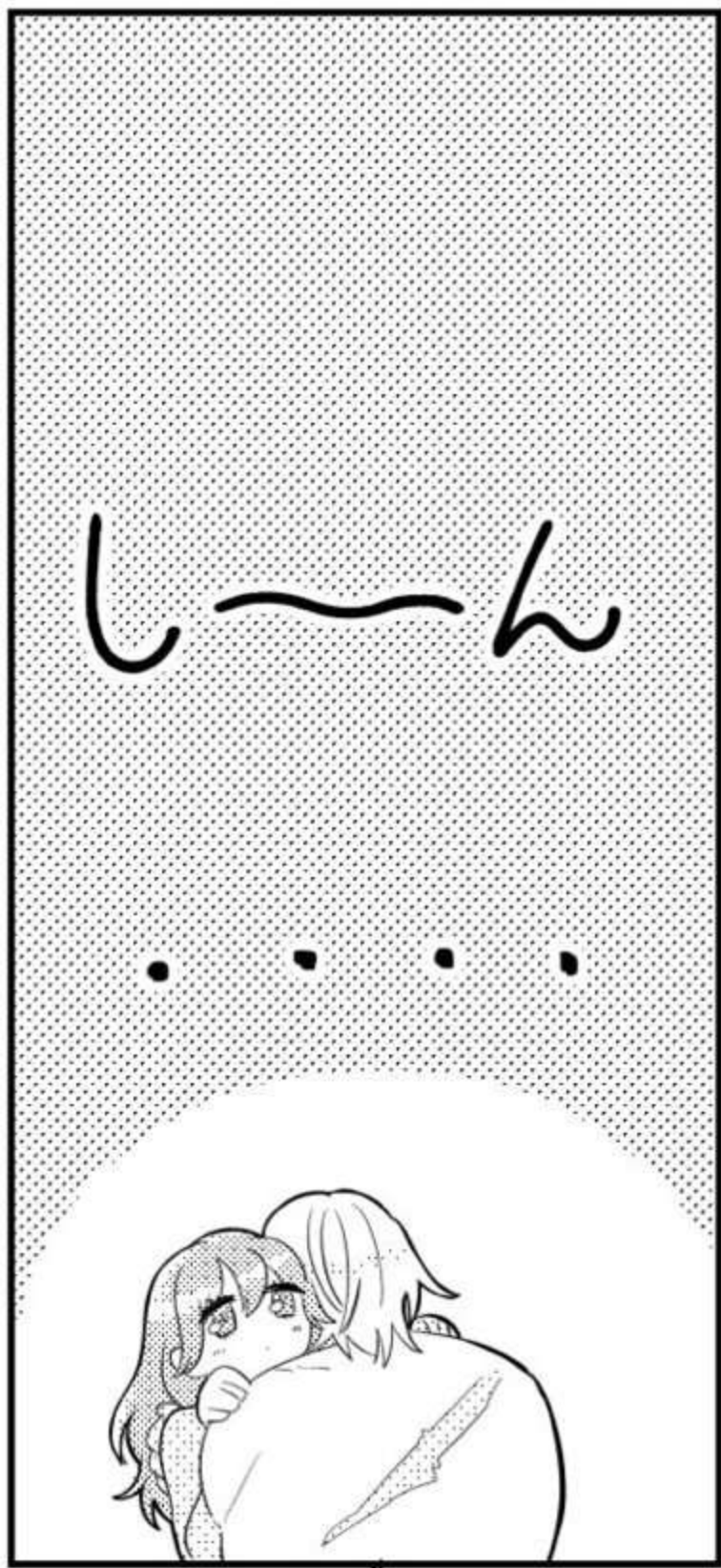
はっ

感情も感覚も、全て同じでありたい











…良かった

っ先生…!!

ぎゅっ

…必ず、この責任は取らせてくれ

端からそのつもりだが

責任？

君は律儀だね…

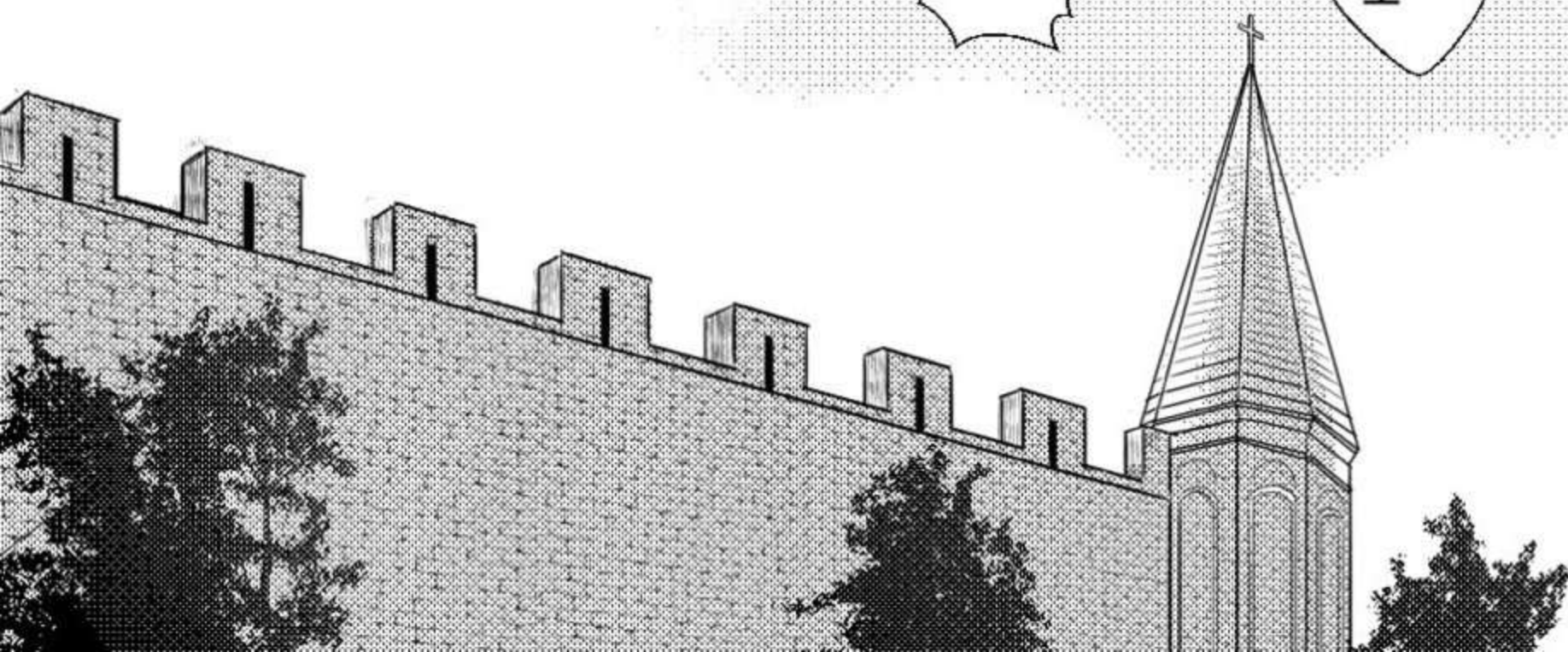
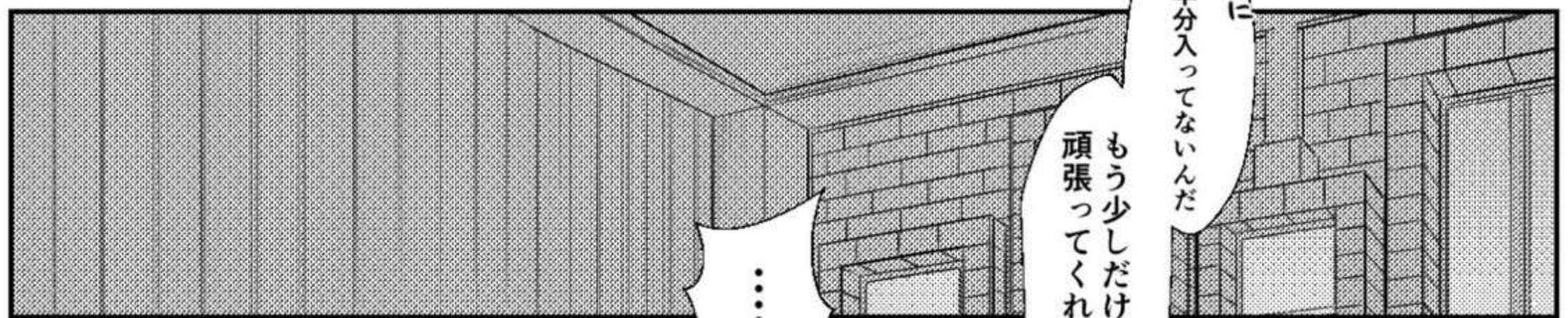
いいや男として
当然の事だと思おうが…

俺は先生が
心配だよ…

えっと…
だから、その

先生

ぎゅっ





大将!



おはようございます
良い朝ですね

お前達...



ああ、そうだ

大将にはいきなり
ハードルが高かったかな
なんて今更後悔していたり...

昨夜はどんな...?



それで、えっと

ひこ



これも全部
お前達のおかげだ

昨晩は先生と
良い話し合いが出来たよ



ありがとう！



はは、みたいだな...

...上手くいったようだな

...



あ、先生……

2人とも

やあ

おはようございます……



会議には遅れないようにするよ

……

またね



昨日は全然眠る時間がなくてね

腰もだるいし一度医務室に寄ろうと
していたところだ



……あれ？先生随分眠そうですね

大將は調子良さそうだったのに

ほへ

ああ、うん……



……展開早くないか？

取り越し苦労だったようだな

まあ……大將が幸せならそれで良い……か

END!



そして先に言われる
ディミレスクオリティ

そうだ、普通のカブ本ぽい少女漫画描こう！
…からの色々欲張った結果話の收拾つかなくなりました
士官学校時代も、青獅子メンバーも、えちちも描くのたのしかったです。

先生は本能で動くし、ディミは許しがあれば突き進む人だと思ってるので
この2人気持ちを確かめ合った後の展開早そう(妄想です)

拙い本ですがお手にとっていただき有り難うございました！

奥付
「きみと月まで」

☆2020.11.29
とうふや/糺

☎ @96ks_3h

✉ krmtt96.3210@gmail.com

印刷：栄光さま

無断転載・複製・オークション等への出品禁止